

### タフシー利用助成事業 利用登録受け付け中

タフシー利用助成事業は、事前に利用登録を行った人が居住地区(旧町村)内や、地区(旧町村)間の移動でタフシーを利用した際に利用できます。乗合デマンド交通を運行している花山地区については、地区外への移動の際に、この助成事業を利用できます。

助成事業の利用には、事前登録が必要です。ぜひ、登録してください。

なお、既に登録している人は、再登録不要です。

●**対象** 市内に住所がある人

●**助成対象時間** 午前7時から午後7時までの間に乗車したタフシー

●**利用できるタフシー**

市内のタフシー事業者が運行する一般タフシーおよび介護タフシー

●**運賃(自己負担額)**

■**居住地区(旧町村)内の移動** 500円

■**地区(旧町村)間の移動** 運賃の半額(100円未満切り捨て)

※1回当たりの助成上限額は、3千円で、利用者負担の最低額は500円です。

●**注意事項** 介護タフシーは、

### 工事の前に遺跡の確認を

土木工事などを行う場合は、工事の前に遺跡の有無を確認してください。

計画地が遺跡内や隣接する場合は、文化財保護法に基づき、事業者から市教育委員会経由で、宮城県教育委員会へ届け出が必要です。

遺跡の所在地については問い合わせいただくか、県ウェブサイト「宮城県遺跡地図情報」で確認してください。



県ウェブサイト  
宮城県遺跡  
地図情報

●**届け出が必要な工事** 建築物の建築、工作物などの設置、切土・盛土を行う造成、道路工事、抜根作業、給排水工事、舗装工事など

※手続きの方法など詳しくは、問い合わせください。

●**教育文化財保護課** ☎(42)3515

### 第26回白鳥省吾賞 受賞作品決定

大正・昭和期に活躍した築館地区出身の詩人、白鳥省吾の功績を顕彰する、第26回白鳥省吾賞の受賞作品が決定しました。

介助料金や機材使用料などを除く、タフシー運賃分が対象です。

●**助成回数** 1カ月当たり、8枚のタフシー利用券を交付します。

※運転免許証を自主返納してから1年以内に利用登録した人には、1カ月当たり、16枚のタフシー利用券を、1年間交付します。

●**登録方法** 各総合支所市民サービス課、市民協働課に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、各総合支所市民サービス課または、市民協働課に提出してください。

●**登録料** 無料

※詳しくは、市ウェブサイトまたは、毎月配布している令和7年度版栗原市民タフシー利用助成利用ガイドで確認いただくか、問い合わせください。

●**企画部市民協働課** ☎(22)1164

### 空き家の管理は適切に

栗原市空家等対策計画に基づいて、適切に管理されていない空き家などの所有者に対して指導を行っています。

空き家などの管理は、所有者や管理者の責務です。万が一、第三者への被害が

全ての審査結果および受賞作の全文は、市ウェブサイトに掲載していますので、ご覧ください。

●**審査結果** ※敬称略

●**一般(高校生以上)の部**

■**最優秀賞**

「地引き綱」

足立 悦男(鳥取県境港市)

■**優秀賞**

「銀河星船」

石川 小傘

「天のデジタル」

狭間 孝(兵庫県南あわじ市)

■**ふるさと賞**

「板倉堰」

片山 佐依子(栗原市)

■**審査員奨励賞**

「森」

「変わりた」

河埜 綾音(徳島県阿波市)

●**小・中学生の部**

■**最優秀賞**

「小さく使い古された鉛筆のよう」

小野寺 剛志(栗原市/築館中学校3年)

■**優秀賞**

「帰り道」

中川 泰明(神奈川県/聖光学院中学校3年)

「二つのぬぐせ」

若狭 早愛媛(愛媛県/愛媛大学教育学部附属小学校1年)

生じた場合には、所有者などに責任が問われる可能性があります。修繕や解体、敷地内の除草など、適切な管理をお願いします。

※栗原市空家等対策計画は、市ウェブサイトまたは、各総合支所で閲覧できます。

●**建設部都市計画課** ☎(22)1154



### 空き家バンク制度 で空き家を活用

市では、市内の空き家を有効活用するため、住まいる栗原ホームサーチ事業(空き家バンク制度)を実施しています。これは、空き家の所有者からの情報を、空き家を買いたい、または、借りたい人に紹介するものです。

空き家の所有者や活用したい人は、この機会にぜひ、登録してください。

●**申し込み** 定住戦略室、各総合支所市民サービス課に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、提出書類

を添えて申し込みください。※空き家の状況によっては、登録できない場合があります。

●**企画部定住戦略室** ☎(22)1125

### 住まいる栗原空き家 リフォーム助成

住まいる栗原ホームサーチ事業(空き家バンク制度)を利用して空き家を取得または3年以上の賃貸をした転入者に対し、リフォーム工事を助成します。

●**助成額** 助成対象経費の合計額から、他の補助金などを差し引いた金額の、2分の1以内の金額(下限5万円、上限40万円)を助成します。

また、次の要件に該当する場合は、助成額の上限が加算されます。

■**市内事業者を利用して工事した場合** 10万円

■**世帯主が40歳以下の世帯** 10万円

■**世帯主が40歳以下で、18歳未満の子がいる世帯** 10万円

●**休館日** 毎週月曜日、祝日

※月曜日が祝日の場合は、翌日も休館

●**白鳥省吾記念館** ☎(23)7967



「広報くりはら」リニューアル

企画部市政情報課 ☎(22)1126

令和7年5月号から「広報くりはら」の連載内容を一部リニューアルします。これに伴い「まちのプロフェッショナル」の連載を終了し、新コーナーを開始します。ぜひ、ご期待ください。

●**申請方法** リフォーム着手の14日前まで、定住戦略室または、各総合支所市民サービス課に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、提出してください。

※申請書類は、栗原市移住定住サポートセンターでも取得できます。



### 指定管理者による 管理運営を実施

4月1日(火)から、次の指定管理者による管理運営を行います。なお、施設の利用方法や利用申し込み方法に変更はありません。

●**施設の名称** 花山公民館

●**指定管理者** 一般社団法人はなやまネットワーク

●**指定期間** 4月1日(火)～令和10年3月31日

●**企画部社会教育課** ☎(42)3514

### 栗原市テレビ回覧板

企画部市政情報課 ☎(22)1126

khb東日本放送が提供するテレビのデータ放送サービス「k h bテレビ回覧板」で、市政情報の発信を行っています。ぜひ、ご覧ください。

- 掲載情報** 市政情報、観光情報、災害情報(避難所開設など)
- 利用方法**

- 1 テレビのリモコンの5チャンネルを押す
- 2 dボタンを押す
- 3 テレビ画面の「栗原市のテレビ回覧板」を選択し、決定ボタンを押す

※ボタンの記列や表記は、リモコンによって異なります。

※栗原市のテレビ回覧板が表示されない場合は、テレビの設定でお住まいの郵便番号が登録されているか確認してください。